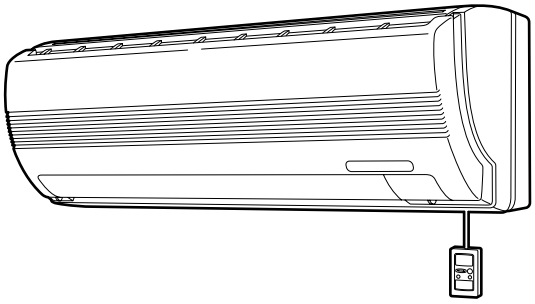
SANYO

取扱説明書
ルームエアコン



形 名

室内ユニット	室外ユニット
SAP-LX22G	SAP-CLX22G
SAP-LX28G	SAP-CLX28G

CLOVER

このたびは、ルームエアコンを
お買いあげいただき、
ありがとうございました。
ご使用の前に必ず
この取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お読みになったあとは、
「保証書」とともに大切に保管し、
必要なときにお役立てください。

もくじ Contents

ご使用の前に

安全上のご注意 ご使用になる前に必ずお読みください	1
各部のなまえ	3
運転前の準備	5

使いかた

自動／暖房／除湿／冷房／送風運転	6
風向調節／風量調節	7
入タイマー・切タイマー	8
1Hタイマー運転／ 快眠運転／アンペア切換	9

必要なときに

お手入れのしかた	10
知っておいていただきたいこと	13
エアコンを上手に使うコツ	14
故障かな？	14
エアコンのくわしい説明	16
設置について	17
仕様	18
保証とアフターサービス	裏表紙

SAVE 省エネで　守る環境　豊かな暮らし

HFC 採用 エアコン
このエアコンは地球のオゾン層を破壊しない、
新冷媒R410Aを採用しています。

安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。よくお読みいただき、必ずお守りください。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠ 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う危険または物的損害に結び付く可能性があるもの。

■お守りいただく内容の種類を、つぎの絵表示で区分し、説明しています。

してはいけない「禁止」事項		一般的な禁止		ぬれ手禁止		水ぬれ禁止
していただく「実施」事項		必ず行う		電源プラグを抜く		アースを接続する

⚠警告

新冷媒R410A以外の冷媒は絶対に使用しない

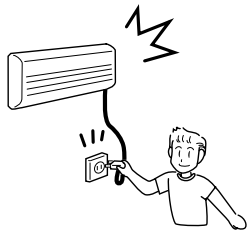
機械の故障と同時に、冷凍サイクルの破裂などの重大事故になります。

吹出口・吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になります。
とくに小さなお子さまにはご注意ください。

電源プラグで停止をしない

感電・火災の原因になります。



エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービス技術者に確認してください。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

電源プラグのホコリはときどきふきとる

長時間放置するとホコリがたまり、発火などの原因になります。

電源プラグの差し込みは確実に

電源プラグはホコリが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電・火災の原因になります。

- いたんだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源コードは、途中での接続・延長コードの使用・タコ足配線をしない

電源プラグは、必ずエアコン専用の電源コンセントに直接差し込んでください。
感電・火災の原因になります。

電源コードを破損したり加工したりしない

電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしないでください。電源コードが破損する原因になります。
いたんだまま使用すると感電・火災の原因になります。

異常時（こげ臭いなど）は運転を停止して電源プラグを抜く

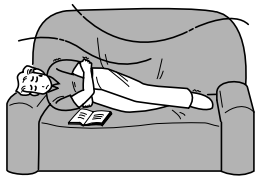
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。

自分で修理・移動・再設置・廃棄はしない

不備があると火災・感電・水漏れなどの原因になります。廃棄時も危険ですので、自分で行わないでください。

長時間冷風をからだに直接当てたり、冷やしすぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。



吹出口の１m以内にスプレー缶などを置かない

温風によりスプレー缶などの圧力が上がり、爆発するおそれがあります。
絶対にやめてください。

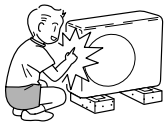
⚠ 注意

ほかの目的に使用しない

このルームエアコンは居室用です。精密機器・食品・動植物・美術品の保存など特殊用途には絶対に、使用しないでください。思わぬトラブルの原因になることがあります。

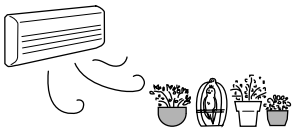
室外ユニットの吸込口やアルミフィンにさわらない

ケガなどの原因になります。



動植物には直接風を当てない

動植物に悪影響をおよぼすことがあります。



指定以外の電源を使わない

故障・火災などの原因になります。

エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼による、一酸化炭素中毒などの原因になることがあります。

電源コードを引っ張ってプラグを抜かない

必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると芯線の一部が断線して、発熱･発火の原因になることがあります。

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気をする

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

長期間使用しない場合、安全のため電源プラグを抜く

電源プラグにホコリがたまって、発熱･発火の原因になることがあります。

エアコンを水洗いしたり、花びんなど水の入った容器を載せない

故障・感電・火災の原因になることがあります。

ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。

ユニットに乗らない・ものを載せない

落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。

エアコンを掃除するときは運転を停止し、電源プラグを抜く

内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがありますのでファン停止を確認してください。

室内ユニットの下に、ほかの電気製品などを置かない

水滴が滴下することがあり、故障･感電の原因になることがあります。

据付台がいたんだまま放置しない

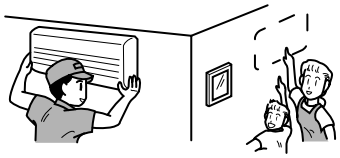
室外ユニットの落下につながり、ケガなどの原因になることがあります。

据え付け上の注意事項

⚠ 警告

自分で据え付けはしない

不備があると故障、水漏れや感電、火災の原因になります。
お買いあげの販売店または専門業者にご依頼ください。



⚠ 注意

可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない

万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発・火災の原因になることがあります。

アース工事をする

アース線は、ガス管･水道管･避雷針･電話などのアース線等に接続しないでください。
アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

漏電ブレーカーを取り付ける

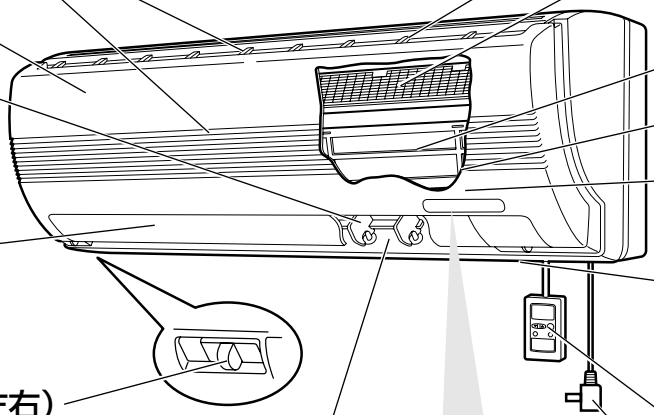
設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。漏電ブレーカーを取り付けていないと感電の原因になることがあります。

ドレンホースは、確実に排水するように配管する

排水工事が不確実な場合は、屋内に浸水し家財などをぬらす原因になることがあります。

各部のなまえ

室内ユニット



吸込口
（前面・上面）

前面パネル

たて羽根
（7,12ページ）

フラップ
（7,12ページ）

ロックつまみ（左右）
右側のロックつまみは安全スイッチと連動していますので、通電後に「閉」にしていないと、表示ランプが点滅して運転できません。
（10,11ページ）

吹出口

エアフィルター（大）

枠付き
空気清浄フィルター
（別売品11,12,18ページ）

エアフィルター（小）

本体センサー（内部）

ファン（内部）
（12ページ）

形名
修理やお問い合わせのときは、ここに書いてある形名をご連絡ください。

ワイヤードリモコン

電源プラグ

表示部

試運転ボタン
点検時に使用します。
通常は使用しないでください。

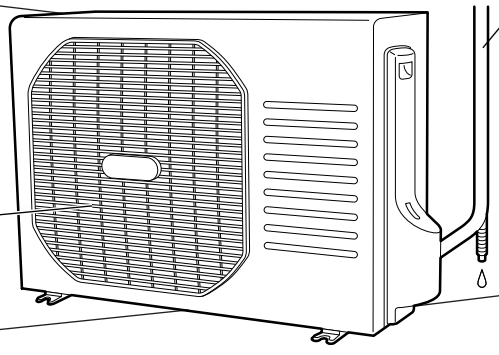
応急運転ボタン *（5ページ）*

フィルターランプ *（10ページ）*

タイマーランプ *（8ページ）*

運転ランプ *（6ページ）*

室外ユニット



吸込口
（裏面・左側面）
SAP-CLX22Gは裏面のみです。アルミフィンにさわらないよう、ご注意ください。

吹出口

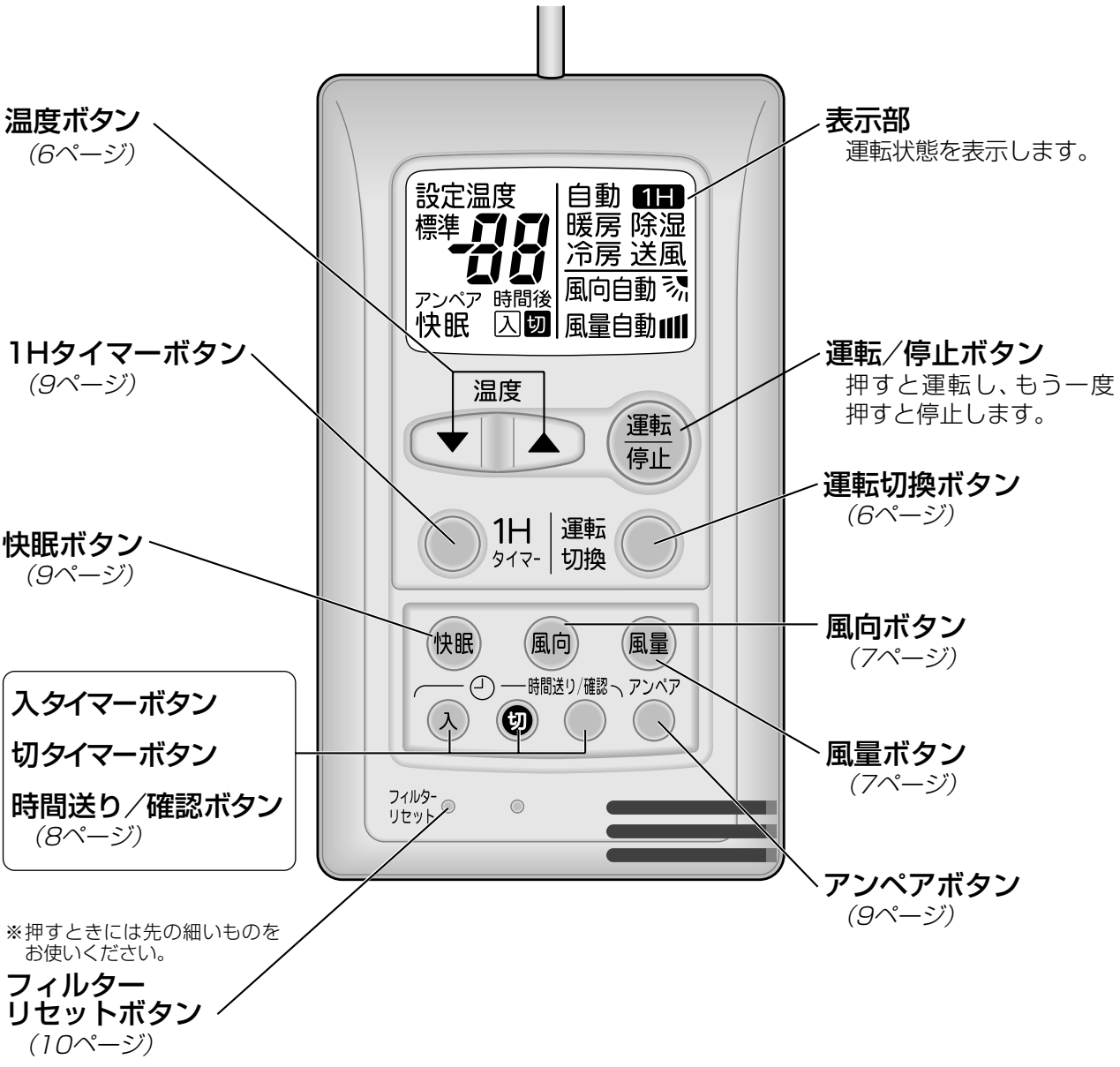
排水口（底面）

配管と配線
ドレンホース

アース用ネジ

リモコン

説明のため表示画面すべてを表示してあります。



運転前の準備

室内ユニットの準備

1 空気清浄フィルター(ご使用の場合)を取り付ける

前面パネルをはずしてから行います。
空気清浄フィルター取り付け後には、再び前面パネルをもとのように取り付けてください。

(11,12ページ)

2 電源プラグをコンセントに差し込む

表示ランプが一瞬点灯しますが、これは異常ではありません。

応急運転（リモコンが使えないとき）

本体表示部にある 応急運転 を押すごとに運転の種類は運転ランプによって表示されますので、おこのみに合わせていずれかを選びます。

冷房運転（運転ランプ緑色点灯） → **暖房運転**（運転ランプ赤色点灯） → **停止**（運転ランプ消灯）

- 設定温度は冷房運転時には室温の−2℃（20℃～30℃の範囲）、暖房運転時には室温の+2℃（20℃～26℃の範囲）となり、風向・風量設定は自動となります。
- 除湿運転、送風運転または試運転中に押すと停止します。

自動/暖房/除湿/冷房/送風運転

自動運転
エアコンがそのお部屋の状況に合った運転の種類を自動的に選び、温度・風量・風向きを自動調節し、運転します。

暖房/除湿/冷房/送風運転
おこのみの運転内容に設定できます。また、その内容はリモコンに記憶され、次回運転の際も有効です。

1 運転の種類を選ぶ

運転切換

運転切換 を押すごとに順次運転の種類が変わっていきます。

自動 ➡ 暖房 ➡ 除湿 ➡ 冷房 ➡ 送風

2 運転する

運転停止

運転停止 を押してください。

運転を停止するときは
もう一度、運転停止 を押してください。

ピーピー

温度調節

設定温度を変えたいとき

温度

ピー

運転中に 温度 を押す

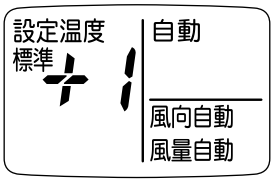
下げたいとき ▼▲ 上げたいとき

▼

押すごとに1℃ずつ変化します。

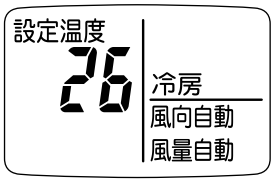
▼

自動運転



標準温度から+4℃(高め)から−4℃(低め)の範囲で変更できます。
(冷房時の上限は30℃です。)

暖房/除湿/冷房



設定できる温度は16℃から30℃までです。

(暖房・除湿・冷房とも共通の設定にしているため、設定幅が広くなっておりますが、設定温度によっては、外気や室温の温度条件などからエアコン内部の保護がはたらき、希望の温度にならない場合があります。)

運転停止後の作動について

- カビガード機能により、冷房、除湿運転停止後、室内のファンが約30秒間運転します。(運転ランプは消灯)フラップはファン停止後に閉じます。 *(13ページ)*

応急運転および遠隔操作をご使用の場合

- エアコン本体の運転表示とリモコン表示が一致しないことがあります。この場合は、ワイヤードリモコンから送信しなおしてください。

メモ

自動運転時の設定標準温度

運転の種類	設定標準温度
暖　房	24℃
除　湿	運転開始の温度(20℃~26℃の範囲)
冷　房	27℃

- 運転をいったん停止してから4時間以内に再運転すると、停止前と同じ設定の運転になります。

室内ユニットの**運転ランプ**が点灯

運転ランプ		
	暖　房	赤　色
	除　湿	橙　色
	冷　房	緑　色
	送　風	緑　色

- 除湿運転は、室温を上げる機能はありません。
- 外気温度や室内の熱量によっては、室温が変動します。
- 送風運転では設定温度の変更はできません。
- 変更温度は運転停止後も記憶されています。
- 除湿運転時、室温より設定温度が高い状態で運転すると、湿度が下がらない場合があります。この場合は、設定温度を現在の室温より下げてご使用ください。
- 室温制御は設定に対し、±2℃の中で安定するように制御しています。このため、リモコン表示は設定温度とずれることがあります。安定する前に±2℃の範囲を超えることもあります。
- 冷房運転は設定温度優先で運転します。
- **風向・風量を調節したいとき** *(7ページ)*

くわしい説明 *(16ページ)*

風向調節／風量調節

暖気・冷気のかたよりを調節できます。

風向調節

上下の風向きを変えたいとき

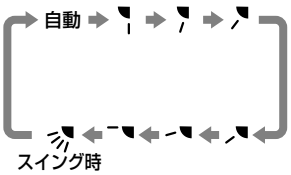
風向

運転中に 風向 を押す

▼

押すごとにつぎのように切り換わります。

リモコン表示

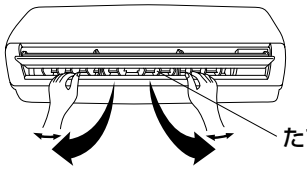


フラップ可動範囲

	可動範囲	風向自動時のフラップ位置	スイング範囲
自動運転（暖房）	③～⑥	②	①～④
自動運転（冷房･除湿）	③～⑥	⑥	③～⑥
暖房運転 送風運転	①～⑥	②	①～④
冷房・除湿運転	③～⑥	⑥	③～⑥

左右の風向きを変えたいとき

停止中に、吹出口にあるたて羽根を手で左右に調節します。羽根は左右2分割されていますので、それぞれ中央の羽根を持って行ってください。



風量調節

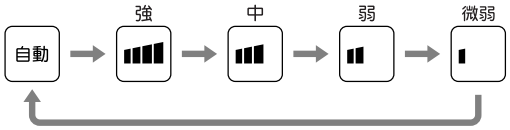
風量を変えたいとき

風量

運転中に 風量 を押す

▼

押すごとにつぎのように切り換わります。



- 除湿運転中の「強」「中」は、冷房の「強」「中」より風量が低くなります。

お願い

- フラップは、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、フラップがリモコンの設定位置とずれる場合があります。正常にもどすには、リモコンでいったん運転を停止させ、フラップが閉じてから再運転をしてください。
- 冷房・除湿運転時、梅雨どきなどの湿度の高いときにたて羽根を大きく左右に曲げて使用すると吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。たて羽根をまっすぐの位置にしてください。
- 左右の風向調節は、必ず停止中に行ってください。運転中はファンが回転しているため、ケガの原因になります。

- 風向設定は前回の位置を記憶しています。

- リモコン表示はめやすですので､実際の角度とは異なります。
- 本体のフラップ位置⑤⑥はリモコン表示よりも下向きになり、フラップ位置①は真下よりも、若干ななめ上になります。
- 運転停止後､フラップが閉じた後､モータ音がすることがありますが異常ではありません。
- フラップ位置は、できるだけ各運転の種類の「風向自動時のフラップ位置」でご使用ください。
- フラップは歯車で動作させているため、スイング中にわずかに動作が止まる場合がありますが、異常ではありません。
- フラップには機構上あそびがありますが、異常ではありません。

- 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいている場合は、風量の変更はできません。
(13ページ)
- 暖房運転時、室温が設定温度に到達すると熱交換器温度が低くなるため冷風防止機能がはたらき、おこのみの風量の変更ができないことがあります。この場合は設定温度を上げてください。
- 「自動」は風量が自動的に切り換わります。

風向･風量調節について

- 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいているときは、吹出温度が高くなるまでフラップ⑥の位置になります。この間はリモコンで操作しても、フラップは動きません。吹出温度が高くなると暖房運転使用範囲になります。
- ホコリカット機能により、風向自動・風量自動で運転開始時には､30秒間フラップは⑥よりさらに上になり、弱風で運転します。
(13ページ)
- 運転切換 を押すと風向は風向自動時のフラップ位置に、風量は自動になります。

入タイマー・切タイマー

12時間の範囲で、おこのみの時間に運転を開始または停止できる機能です。

入タイマー
設定した時間に運転を開始します。

切タイマー
設定した時間に運転を停止します。

タイマー予約をする

入 または 切 を押してください。
表示部が予約時間表示になります。

入タイマー表示	切タイマー表示
自動 / 1 / 時間後 入 / 風向自動 / 風量自動	自動 / 1 / 時間後 切 / 風向自動 / 風量自動

予約後、自動的に室温表示にもどり、設定が終了します。

予約の変更・確認・取り消し

予約時間を変更したいとき

時間送り/確認 を押して時間を変更する

▼

押すごとに1時間単位で表示

1 → 2 → 3 → … → 12

変更後、「入」または「切」の点滅が点灯に変わり、自動的に室温表示にもどります。

(例) 入タイマーを3時間後に設定したい場合

▼

時間送り/確認 を押して「3」にする

自動 / 3 / 時間後 入 / 風向自動 / 風量自動

予約時間を確認したいとき

時間送り/確認 を押す

▼

残時間表示になります。

約15秒後に「入」または「切」の点滅が点灯に変わり、室温表示にもどります。

予約を取り消したいとき

もう一度 入 または 切 を押す

☞ 室内ユニットの**タイマーランプ**が点灯

- タイマー予約は、運転中、停止中どちらでもできます。入・切タイマーの同時予約はできません。
- 予約時間は、前に設定した予約時間を表示します。

タイマーについて

- タイマー予約は、タイマー運転後には取り消されますので、そのつどセットしなおしてください。
- タイマー予約中は、停止中でも風向・風量・設定温度の変更が可能です。
- 入タイマー予約中は運転を停止しても、予約を取り消さない限り、予約時間に運転を開始します。
- 切り忘れ防止として、入タイマー開始後、25時間以上リモコン操作がない場合には、運転を停止します。

1Hタイマー運転／快眠運転／アンペア切換

1Hタイマー運転
1時間だけ運転しますので、切り忘れがありません。

快眠運転
おやすみ中も快適な環境にしてくれる機能です。通常よりもおさえた運転音で室温をコントロールします。

アンペア切換
電気カーペットや電子レンジなど消費電力の大きい機器と併用するとき、ブレーカーを切れにくくする機能です。

1Hタイマー運転

1Hタイマー を押す

▼

表示部に 1H が表示されます。

設定温度 標準	自動 1H 風向自動 風量自動

取り消したいとき

運転停止 を押す

- 1Hタイマー運転中に 1Hタイマー を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。
- 切タイマー中、または入タイマーの設定時間が1時間未満のときに 1Hタイマー を押すと、1時間後に運転を停止し、タイマーは取り消されます。
- 1Hタイマー運転と切タイマーは、後押し優先になります。
- 入タイマー中に 1Hタイマー を押した場合では、設定時間後に入タイマーがはたらきます。

快眠運転

運転中に 快眠 を押す

▼

表示部に「快眠」が表示されます。

設定温度 標準 快眠	自動 風向自動 風量自動

取り消したいとき

快眠 をもう一度押す

- 室内ユニットの表示ランプが減光します。（お部屋が明るいときは、ランプが見づらくなります。）
- 室内ユニットの風量を自動的に下げ、運転時の送風音をおさえます。
- 1時間後の設定温度を冷房・除湿時は1℃高く、暖房時は3℃（2時間後さらに4℃）低くします。
- 送風運転時には、はたらきません。

アンペア切換

アンペア を押す

▼

表示部に「アンペア」が表示されます。

取り消したいとき

アンペア をもう一度押す

アンペア切換について

- 最大運転電流を下げ、能力をおさえた経済的な運転を行います。

設定電流	表示なし	15A
	アンペア	8A

- 夏の昼間や冬の夜間など、冷暖房能力が不足し、お部屋の温度が設定温度にならない場合にはもとの設定にしてください。

お手入れのしかた

日ごろのお手入れが、エアコンを長持ちさせるヒケツです。こまめなお手入れを心がけましょう。

お手入れの前に（掃除を業者に依頼するときは、お買いあげの販売店にご相談ください。）

エアコン本体を掃除するときは停止する

- 掃除するときは必ず運転を停止にし、電源プラグも抜いてください。内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。

エアコンは直接水洗いをしない

- エアコンを水洗いしないでください。故障・感電・火災の原因になることがあります。

不安定な踏み台などは使用しない

シンナー・ベンジン・アルコール・中性以外の洗剤・40℃以上のお湯は、使用しない

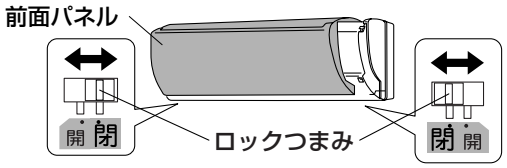
- 変形・変色の原因になります。
  室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。（故障や感電のおそれがあります。）

本体・リモコンのお手入れ

柔らかい布でからぶきします。

- 汚れがひどい場合は、水ぶきしてください。
  リモコンはボタン類のすきまから水などが入らないようにご注意ください。
- 前面パネルは、左右のロックつまみを「開」にして取りはずし、水洗いすることができます。
  (11,12ページ)

ロックつまみについて



- ●はずすとき　：「開」の位置
  ●運転はできません。
- ●取り付けた後　：「閉」の位置
  ●運転できます。
- ●右側のロックつまみは安全スイッチと連動していますので、通電後に「閉」にしていないと、表示ランプが点滅して運転できません。
  また、フラップが開閉をくりかえすことがあります。

長期間使わないとき

- 暖房運転または送風運転をして、カビが生えないよう機械内部を乾燥させます。
- エアフィルターを掃除し、空気清浄フィルター（ご使用の場合）の汚れ具合を点検します。
- 運転を停止し、電源プラグを抜いてください。

再び使い始めるとき

- 電源プラグを入れてください。

確認してください

- エアフィルターと空気清浄フィルター（ご使用の場合）は付いているか。
- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口をふさいでいないか。
- 電源プラグやコンセントにホコリや汚れはないか。
- アース線ははずれていないか。
- ドレンホースの先端にゴミやホコリがつまっていないか。

お手入れのめやす

エアフィルター

運転時間によってフィルターランプが点灯をしますので、めやすにしてください。

お掃除のめやす

- 運転時間250時間：ランプ点灯
- 運転時間375時間：ピー音4回
  （運転開始時）　ランプ6秒点滅、その後点灯

お手入れ後、またはランプを消灯させたいときは、リモコンのフィルターリセットを先の細いもので押してください。

空気清浄フィルター（別売品）

3ヵ月をめやすに交換してください。

エアコンのクリーニング依頼について

- エアコンのクリーニングをご依頼の場合は、必ずお買いあげの販売店または三洋電機サービス(株)にご相談ください。
  当社推奨の洗浄剤以外のものでクリーニングすると、不具合が生じる場合があります。

エアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）のご使用について

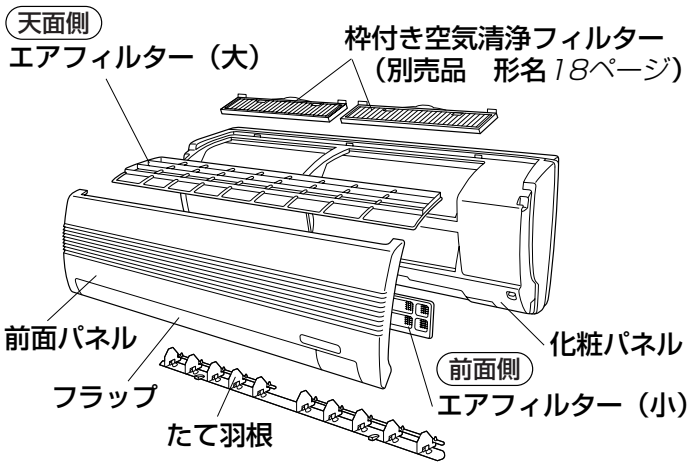
- 市販のエアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）をご使用になる場合、洗浄成分により故障の原因になることがあります。（電装部品、樹脂の割れなど）
  ご使用になるときは、洗浄剤メーカーにお問い合わせください。

お願い

- 空気清浄フィルターは、折り曲げたり、強い力を加えたりしないでください。
- 交換用の空気清浄フィルターは、お近くの販売店でお求めください。（形名は *18ページ* の別売品を参照）
- 使用済みの空気清浄フィルターは、燃えるゴミとして処理できますが、地方自治体によって異なりますので、ご注意ください。

お手入れのしかた

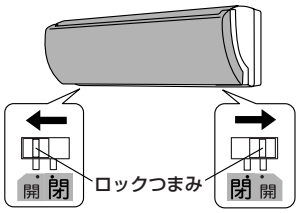
室内ユニットは、つぎのように取りはずしてお手入れができます。
また、ファンなどエアコン内部のお掃除もしやすくなっています。



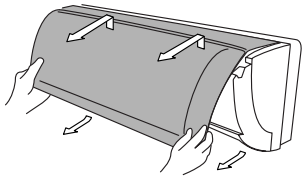
前面パネルのはずしかた・取り付けかた

■ 必ず運転を停止し、電源プラグを抜いてから行ってください。また、ファンが停止していることを確認してください。

はずしかた



① 左右のロックつまみを「開」にします。（このときフラップが開きます。）

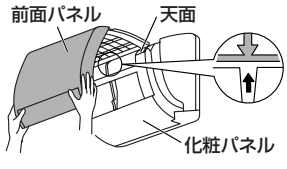


② 前面パネルをいったん手前に開き、上に持ち上げながら手前方向にはずします。

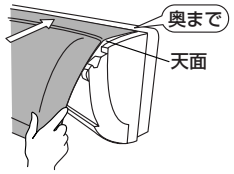
● 前面パネルをはずした後は、ロックつまみを「閉」にもどさないでください。

取り付けかた

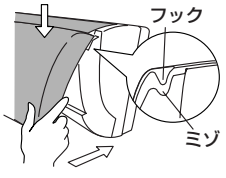
● 前面パネルにエアフィルター（大）、エアフィルター（小）が付いていることを確認してください。また、前面パネルを広げた状態で行ってください。



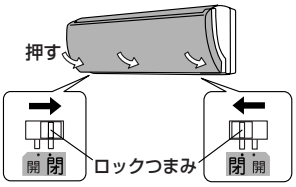
① 前面パネルと化粧パネルの矢印を合わせます。



② 天面にすべらせながら前面パネル先端を奥まで突き当てます。



③ 下におろし、裏側両端にあるフックをミゾにはめて閉じます。



④ ロックつまみを「閉」にします。

エアフィルターのはずしかた・取り付けかた

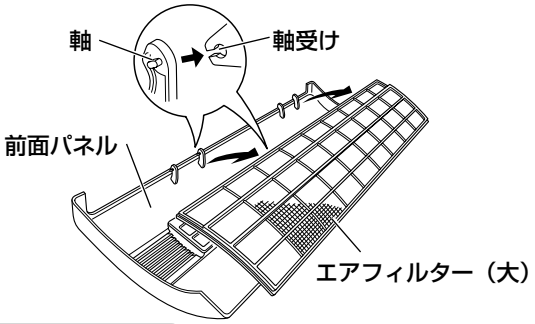
■ 電源プラグを抜いて前面パネルをはずしてから行ってください。また、お手入れ後には前面パネルとエアフィルターをもとのように取り付け、ロックつまみを「閉」の位置にしてください。

エアフィルター（大）

取りはずし、取り付け時は、必ずエアフィルターを折りたたんだ状態で行ってください。開いた状態では軸受けが広がりはずれやすくなります。

はずしかた

● エアフィルター（大）を折りたたんだ状態で、前面パネルを押さえながら4箇所の軸から引き抜いてください。



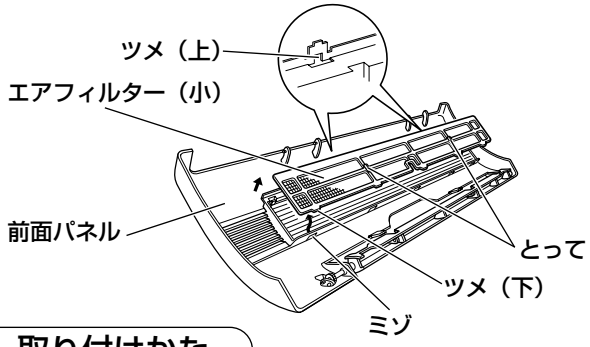
取り付けかた

● エアフィルター（大）を折りたたんだ状態の角度で、前面パネルの軸とエアフィルター(大)の軸受けを合わせてはめ込みます。

エアフィルター（小）

はずしかた

● とって部真上にあるツメ（上）2箇所をエアフィルター（小）のとってを持ってはずし、手前に引き出します。



取り付けかた

● エアフィルター（小）のとってを持って、ツメ（下）5箇所を前面パネルのミゾに差し込み、ツメ（上）2箇所にはめ込みます。

エアフィルターのお掃除

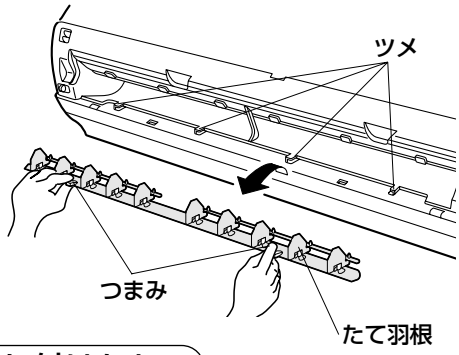
エアフィルターをはずし、掃除機をかけてから水洗いをします。
水洗いした後は、日陰でよく乾かしてください。

■電源プラグを抜いて前面パネルをはずしてから行ってください。
また、お手入れ後には前面パネルをもとのように取り付け、ロックつまみを「閉」の位置にしてください。
（11ページ）

たて羽根のはずしかた・取り付けかた

はずしかた

● たて羽根の下にあるつまみを持ち、上に浮かせながら手前に引いてはずします。



取り付けかた

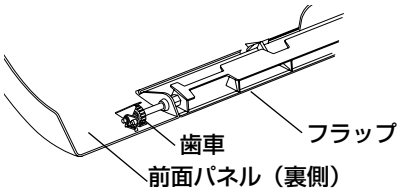
● たて羽根の下にあるつまみを持って室内ユニットのツメ4箇所にはめ込み、「パチン」と音がするまで全体を確実にはめ込みます。

前面パネル（フラップ）・たて羽根のお掃除

● 柔らかい布でからぶきするか、水ぶきしてください。また、水洗いすることもできます。
● 前面パネルは、エアフィルター（大）（小）をはずしてから行ってください。

水洗いのしかた

● 柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気をじゅうぶんふき取ってください。汚れがひどい場合は中性洗剤を使用し、その後よく水洗いをしてください。
● フラップは水や洗剤溶液でつけおき洗いをしないでください。
● フラップ右端の歯車には水がかからないようにしてください。また、歯車に付いたホコリは歯ブラシなどでこすってください。



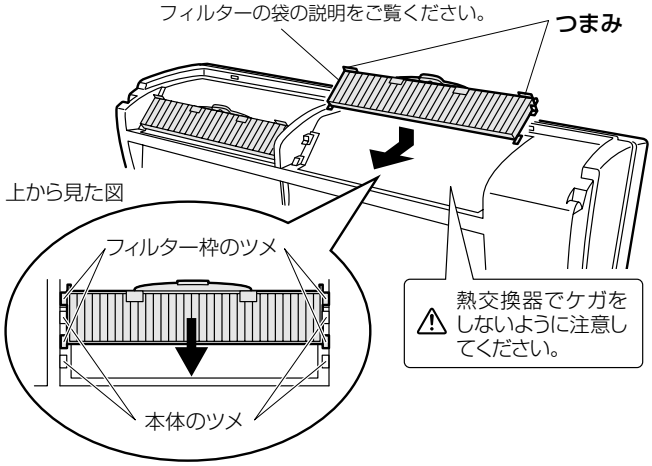
● 水洗いした後は、よく乾かしてください。

空気清浄フィルター（別売品）の取り付けかた・交換

取り付けかた

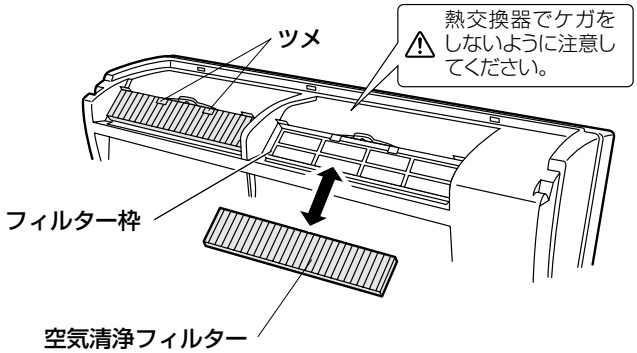
● 枠付き空気清浄フィルターの両端のつまみを持ち、本体のツメとフィルター枠のツメそれぞれ4箇所を図のように合わせます。本体のツメにもぐるようにスライドさせ、「パチン」と音がするまで確実にはめこみます。

枠付き空気清浄フィルター（初回別売品：STK-AF4A）



交換のしかた

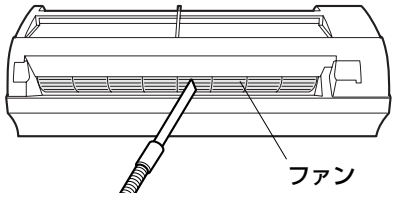
●汚れた空気清浄フィルターをつまんで取り出し、新しい空気清浄フィルターを取り付けます。
フィルター枠は継続してお使いいただけますので、取りはずさないでください。



●別売品の形名は18ページをご覧ください。

エアコン内部（ファンなど）のお掃除

ファンのお掃除は、たて羽根をはずしてから行ってください。
● 柔らかい布でからぶきするか、または水ぶきしてください。
● ファンや熱交換器の表面に付いたホコリは、掃除機などで吸い取ります。（ただし熱交換器右側には本体センサーがありますので、その周辺は避けてください。）
● ファンの回転に注意し、ファンを傷付けないようにしてください。
● こびりついた汚れのひどいものは販売店にご相談ください。



知っておいていただきたいこと

ヒートポンプ方式エアコンについて

- 外気の熱を室内にくみ上げて暖房する方式です。外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下しますが、インバーターのはたらきにより、圧縮機の回転数を上げ、その能力の低下を防いでいます。急速に室温を上げる場合や寒冷地など、とくに外気温度が低い場合には、他の暖房機器との併用をおすすめします。
- お部屋全体を暖める温風循環方式ですので、暖まるまでしばらく時間がかかります。
- 冷媒はR410Aを採用しています。

運転条件

暖房時	外気の温度　約24℃以下
冷房時	外気の温度　約21℃以上　43℃以下 部屋の温度　約21℃以上　32℃以下 部屋の湿度　約80%以下
除湿時	外気の温度　約21℃以上　43℃以下 部屋の温度　約15℃以上　32℃以下 部屋の湿度　約80%以下

- 上記以外の条件で長時間運転しますと、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。
- 梅雨どきなど湿度の高いときに運転すると、霧が吹くことがあります。この場合は設定温度を上げてください。また、長時間冷房・除湿運転すると、エアコンの表面に露が付き、滴下することがあります。これは、エアコンの能力に対して大きさの適さないお部屋で運転した場合も同様です。このような場合はタオルなどでふいてください。
- エアフィルター、空気清浄フィルター（ご使用の場合）が汚れていると水とび、水漏れの原因になりますので、ご注意ください。

こんなときは運転を停止して電源プラグを抜く

- 長期間使わないとき
- 落雷のおそれがあるとき
  電気回路の焼損を防ぐためにも、雷が鳴りだしたら早めに停止し、電源プラグを抜いてください。
- お手入れのとき
- 故障と思われるとき

運転時のニオイカット機能について

- 冷房・除湿運転の風量自動で運転開始時に約40秒間、室内ファンの運転を遅らせます。また、フラップはスイングしません。これは、エアコンに付着したいろいろなにおいが、風とともに出てくるのを軽減するためです。

ホコリカット機能について

- 風向自動・風量自動で運転開始時に約30秒間弱風で運転し、フラップは⑥よりさらに上向きになります。これは、運転開始時のホコリが出るのをおさえるため弱風で運転し、エアコンから吹き出す風を本体にもどすエアショートを発生させ、室内ユニットに付いたホコリをフィルターで取りのぞくためです。
- 冷房・除湿運転時ではニオイカット、暖房運転時では冷風防止機能が優先し、その後機能します。
- フラップの位置は水平より下向きですが、異常ではありません。またリモコン表示はめやすですので、実際とは異なります。

暖房時の霜取機能について

- 室外ユニットに霜が付くと暖房能力が低下するので、自動的に霜取機能がはたらき（約2～12分間）、運転ランプが赤色と橙色に交互に点灯し、室内ファンが止まります。
  霜取りが終了すると、再度運転を開始します。
- 霜取中に運転を停止した場合、霜取運転は継続します。霜取運転終了後、自動的に運転を停止します。

暖房時の高負荷防止について

- 温度条件や、エアフィルター･空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまり具合によっては、能力をおさえた運転や室外ユニットが停止したりすることがあるため、設定温度にならない場合があります。

暖房時の冷風防止機能について

- 運転開始時や除霜後の風量は、微風運転または停止（室温が15℃未満、かつ室内熱交温度が20℃未満）になります。
  吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。
- 室温が設定温度に到達後など、室内ユニットの熱交換器温度が低くなった場合は、風量が低下したり微風運転になります。
- 外気温度や室温によって、フラップの動作（⑥の位置）が解除するまでの時間（最長13分後）は変化します。

暖房運転停止時の除霜について

- 運転停止後、つぎの暖房運転に備えて室外ユニットに付着している霜を取り除くため、室外ユニットが運転を続けることがあります。このとき、運転ランプは消灯します。

凍結防止機能について

- 冷房･除湿運転時、温度条件やエアフィルター･空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまり具合によっては室内ユニット内部が凍結することがあるため、事前に能力を下げた運転をしたり、さらには室外ユニットの運転を停止させる機能です。

冷房時の湿度上昇について

- 冷房運転は室温設定を重視していますので、設定温度になると負荷の軽いときは湿度が上がる場合があります。
  また設定温度に近づくと、ドレン水が出なくなることがありますが、異常ではありません。

カビガード機能について

- 冷房・除湿運転停止後、室内ユニット内部のカビの発生をおさえるため、30秒間弱風で送風運転をします。
  （運転ランプは消灯）
  フラップはファン停止後に閉じます。

エアコンを上手に使うコツ

窓にはブラインドやカーテンを

夏の日差しや冬の寒さを上手に防いで、冷暖房効果をアップ。
ブラインドで約15%、カーテンでは約50%、日射量を減らすことができます。

エアフィルターはまめにお掃除を

エアフィルターが汚れると冷暖房効果が落ち、電気代が約6%ムダになります。また、異常音が発生したり、吹出口に露が付くことがあります。フィルターランプの点灯をめやすに掃除してください。

快適な冷房（暖房）温度で効率よく省エネを

冷房時、室温と室外の温度差は約5℃以内が最適です。
設定温度を1℃上げると（暖房時は2℃下げると）約10%も電気代が節約できます。

上手に活用　タイマー運転

タイマーを上手に使えば、電気代も節約できます。

故障かな？

修理を依頼される前に、もう一度確かめてみてください。

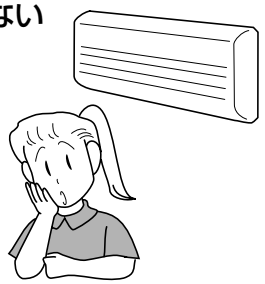
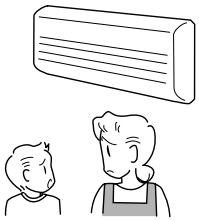
これは故障ではありません。

すぐに運転しない		● 電源を入れた直後や再運転時、また運転中に運転切換を押すと、室外ユニットは約3分間運転しません。これはエアコンの故障を防ぐためです。
すぐに停止しない		● 運転停止後にエアコン内部を乾かすため、室内ファンが約30秒間運転するためです。 ● 暖房運転停止後、室外ユニットに付着している霜を取り除くためです。
すぐに風が出ない		● 冷房・除湿運転開始時はニオイカット機能がはたらくためです。（風量自動のとき） ● 暖房運転開始時は冷風防止機能がはたらくためです。 *（13ページ）*
音がする	**水の流れるような音**	● エアコン内部の冷媒ガスが流れる音です。 （シュー、チョロチョロ、ゴボゴボなど）
	ピシッという音	● エアコン内部のスイッチ作動音、あるいは温度変化によって樹脂部品などが伸縮するときの音です。または、暖房運転を停止したときの熱交換器からの音です。
	ブシューンという音	● 霜取装置がはたらいたとき発生する音です。
	室外ユニットからの音	● 運転開始時、膨張弁が作動する音です。
いやなにおいがする		● 壁やじゅうたん、家具、衣類にしみこんでいるにおいがエアコン内部に付着し、運転中に強くにおうことがありますので、定期的な点検整備をおすすめします。点検整備は販売店にご相談ください。
室外ユニットから水・湯気が出る		● 暖房時、室外ユニットに付着した水および霜取運転で発生する湯気やとけた水が出るためです。 ● 冷房時、バルブや配管が冷やされ露が付着し、滴下することがあります。
熱交換器が変色している		● 熱交換器の右端が変色していますが、これは溶接によるもので、異常ではありません。

故障かな？（つづき）

風量が切り換わらない	● 暖房運転開始時には風量は切り換わりません。 ● 運転中に運転切換を押すと約3分間は微風運転となり、その後設定した風量になります。 ● 風量自動で運転開始時はホコリカット機能がはたらくためです。 *（13ページ）*
湿度が下がらない	● 室内の温度が低い場合に、除湿量が少なくなるためです。
室温が上がらない	● 除湿運転時は、室温を上げる機能はないためです。
室温が下がらない 室温が下がりすぎる	● 除湿運転時は湿度優先の運転を行うため、室外の温度条件によっては、室温が下がらないことや下がりすぎることがあります。
テレビ、ラジオなどにノイズが入る	● アースをとらないと、ノイズの原因となりますので、必ずアースをとってください。

こんなときは再度ご確認ください。

運転しない 	● 停電ではありませんか？ エアコンは停止したままです。通電後にあらためて運転操作をしなおしてください。 ● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ● フラップが正しく取り付けられていますか？ ● 右側のロックつまみが「閉」の位置になっていますか？ （ロックつまみは安全スイッチに連動しています。）
よく暖まらない よく冷えない 	● 設定温度が高かったり（冷房時）、低く（暖房時）なっていませんか？ ● 窓や戸が開いていませんか？ ● 換気扇が回っていませんか？ ● エアフィルター、空気清浄フィルター（ご使用の場合）は汚れていませんか？ ● 室外ユニットのまわりに障害物はありませんか？
表示ランプが点滅する	● 右側のロックつまみが「閉」の位置になっていますか？
室内ユニットから水が吹き出したりポコポコ音がする	● ドレンホースは、確実に排水するように配管してありますか？

お買いあげの販売店にご連絡ください。

ただちに運転を停止し、電源プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。 	● 運転音が異常に高くなった。 ● 室内ユニットから水が漏れる。 ● 架台や吊り下げなどの取付部品が腐食したりゆるんでいる。 ● 電源コードやプラグが異常に熱い。 ● こげくさいにおいがする。 ● ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。

エアコンのくわしい説明

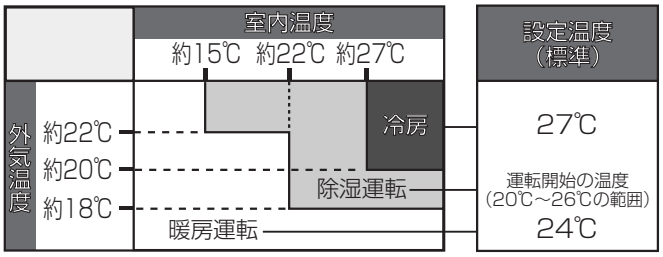
この説明書の前の部分では､運転に必要な操作手順を中心に説明しました｡それぞれの機能の､よりくわしい説明を以下に解説します。

運転切換について

- 運転中に運転切換を押すと、運転が3分間停止し、その後おこのみの運転を開始します。
- 風量は自動に、風向は風向自動時のフラップ位置になります。

自動運転では

- 室内・外ユニットの温度センサーが、暖房・除湿・冷房運転を自動的に選択します。
  （運転をいったん停止してから4時間以内に再運転すると、停止前と同じ設定の運転になります。）



- 温度･風向･風量も自動的に設定されますが、風向および風量をおこのみに応じて変えることもできます。なお風量は切り換わるまでに数秒かかります。

除湿運転について

- 室温が設定温度より高い場合は、冷房運転と同じ運転を行い、設定温度に近づいてくると除湿運転になり、室内ファンは不規則な運転を行います。また、室外ユニットは能力をおさえた運転を継続し、さらに室温が低下すると停止します。
  室温が15℃未満では、室外ユニットが停止します。
- 外気温度が低くなったときや狭い部屋などで使用すると、設定温度よりも室温が下がる場合があります。
- 室温が設定温度より低いときでも、ユニットが運転する場合があります。

お願い

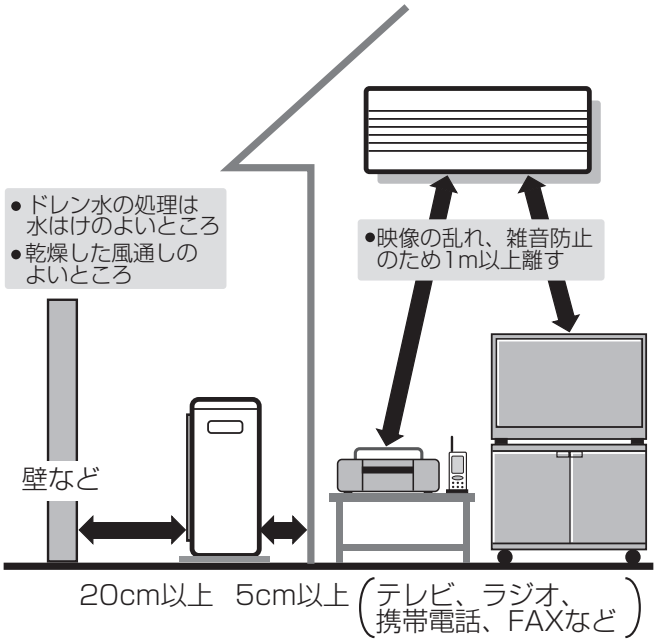
- 冷房・除湿時にエアフィルターや空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまりで露がとんだり、凍結防止機能がはたらく場合があります。この場合はエアフィルターを掃除し、空気清浄フィルター（ご使用の場合）を交換してください。

送風運転では

- 風量調節が自動の場合には風量は「弱」、フラップは暖房初期設定の位置になります。
- 風量、風向は風量、風向を押して変更できます。
- 冬期などで他の暖房器具をご使用の場合は、お部屋の空気の循環を行いますので室温のムラが少なくなります。
- 空気清浄フィルター（ご使用の場合）を取り付けると空気中のチリやホコリを取り除き、たばこの煙やにおいを軽減します。

設置について

設置場所



こんな場所は避けてください。

- 高周波ノイズを発生する機器のあるところ
- 水や油の蒸気にさらされるところ
- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところ
- 海浜地区など、塩分の多いところ（耐塩害仕様機種は除く）
- 温泉など、硫化ガスの発生するところ
- 吹出風が、動植物などに直接当たるところ
- 室外ユニットが水平に設置できないところ
- 天吊架台をご使用の場合、洗濯物を干すところの上
- 室内外ユニットの排水口をさまたげるところ
- 室外ユニットの吸込口が容易にさわれるところ

設置にあたっては電波障害へのご配慮を！

- 室外ユニットは、テレビ、ラジオなどから3m以上離してください。
- 電波の弱い地域において、テレビ用の増幅器を使用しているとき、まれにテレビにノイズが入ることがあります。この場合は増幅器の位置を変えてみてください。

電気工事

- **専門の技術が必要となりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。**
- 据付工事説明書に基づいて工事をしてください。
- 電源は定格電圧で、エアコン専用の回路をご使用ください。コンセントの工事が必要な場合は、本体のプラグに合わせて工事をしてください。
- 設置場所によっては、漏電ブレーカーの取り付けが必要となります。
- アース工事は室内または室外ユニットどちらか一方で必ず行ってください。とくにインバーターエアコンは、高周波による帯電やノイズを逃がすためにも、アースが必要です。アースをとらないと電気を感じることがあります。なお、他の機器のアースとは2m以上離し、併用はしないでください。
- コンセントは新しいものを使用してください。古いと電気的接触が不十分で思わぬ事故になることがあります。
- 電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。

設置にあたっては騒音にもご配慮を！

- エアコンの重量にも十分耐え、騒音や振動が増大しないようなところ、室外ユニットの吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないようなところをお選びください。
- 吹出口近くにものを置くと、機能低下や騒音の原因になります。

移転について

- 転居・増築などでエアコンを取りはずしたり、再び設置する場合は、専門の技術（ポンプダウンやエアパージなど）が必要となります。移転の際には、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。
- 他社のエアコンを弊社のものに変えるときは、配管・冷凍機油はそのまま使用しないでください。
  また、古い配管も使用しないでください。
- 転居の場合、50Hz・60Hz共用ですので、そのままご使用になれます。
- 新冷媒R410A用の冷凍機油はR22用とは異なります。これが少量でも混入すると、不純物を生成し冷媒回路が故障する原因となりますので、絶対に避けてください。

仕様

室内・室外の組み合わせ形名				室内ユニット	室外ユニット	室内ユニット	室外ユニット
				SAP-LX22G	SAP-CLX22G	SAP-LX28G	SAP-CLX28G
種類				スプリット形　冷房・暖房兼用			
電源				単相100V　50/60Hz			
暖房	能力		kW	2.5（0.3～4.8）		3.6（0.3～5.2）	
	運転電流		A	5.1		8.0	
	消費電力		W	465（120～1,220）		725（120～1,265）	
	期間消費電力量		kWh	761		930	
	運転音		dB	42	44	44	44
	エネルギー消費効率		−	5.38		4.97	
	暖房面積の目安（m^2）	鉄筋アパート南向き洋室		11		16	
		木造南向き和室		9		13	
冷房	能力		kW	2.2（0.3～3.0）		2.8（0.3～3.5）	
	運転電流		A	4.7		6.4	
	消費電力		W	425（120～1,000）		580（120～1,250）	
	期間消費電力量		kWh	205		255	
	運転音		dB	40	43	43	43
	エネルギー消費効率		−	5.18		4.83	
	冷房面積の目安（m^2）	鉄筋アパート南向き洋室		15		19	
		木造南向き和室		10		13	
期間消費電力量			kWh	966		1,185	
冷暖平均エネルギー消費効率			−	5.28		4.90	
外形寸法（高さ×幅×奥行）		室内	mm	295×805×230（据付後233）			
		室外	mm	565×720×265			
製品質量			kg	10.0	33.0	10.0	33.0
運転/停止ボタンで停止時の消費電力			W	0.8			
付属品				取扱説明書（1）、保証書（1）、据付工事説明書（1）			
別売品				空気清浄フィルター　初回使用の場合（枠付き）：STK-AF4A（標準フィルター枠付き）　1,400円（税別）…1回分 2回目以降の場合（枠なし）：STK-F4A（りんごのカテキン入りフィルター）　1,500円（税別）…2回分 STK-F4（標準フィルター）　3,200円（税別）…2回分 STK-F5B（りんごのカテキン入りフィルター）　2,000円（税別）…1回分 STK-F5A（りんごのカテキン入りフィルター）　3,400円（税別）…2回分		

- この仕様はJIS（日本工業規格）に基づいた数値です。
- 表中の数値等はお断りなく変更する場合があります。
- 別売品についてはお買いあげの販売店にご相談ください。
- 取扱説明書・本体の定格銘板には色記号の表示を省略しています。梱包箱に表示している形名の（　）内の記号が色記号です。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

- このエアコンには保証書が付いています。
- お買いあげの販売店が所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

- お買いあげの日から1年間。
- 冷媒回路部分については5年間。

補修用性能部品の保有期間

- ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年です。補修用性能部品とは、その 製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

- ご不明な点はお買いあげの販売店またはもよりの「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?」の項目を調べていただき、なお異常が認められる場合にはまず運転を停止し、電源プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは

- 修理すればご使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

- 技術料
  故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- 部品代
  修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等が含まれています。
- 出張料
  製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

お客さまメモ（お買いあげの際に記入しておきますと、修理などを依頼されるとき便利です。）

形　　名	
お買いあげ日	年　月　日
お買いあげ販売店 電　話	（　　）　－

点検整備のおすすめ

- ご使用状態によって異なりますが、エアコンを数シーズンご使用になりますと、内部の汚れなどにより能力が低下したり、においの発生・水漏れを起こす原因になることがあります。
  通常のお手入れとは別に、点検整備をおすすめします。点検整備は、お買いあげの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要となります。

廃棄時のご注意

- 2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

総合相談窓口　**受付時間：** 9:00～17:00まで（1月1日～3日は休ませていただきます）

家電製品についての全般的なご相談は、もよりの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区
札幌（011）290-1522
◆東北地区
仙台（022）714-6137
◆関東地区
東京（03）3815-1111
◆中部・北陸地区
名古屋（052）533-5245
◆近畿・四国地区
大阪（06）6994-9570
◆中国地区
広島（082）297-6067
◆九州・沖縄地区
福岡（092）263-7629

詳細は、別紙の一覧表をご覧ください。
住所、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

郵便・FAXでご相談される場合は

◆ 三洋電機（株）お客さまセンター
〒570-8677
大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX（06）6994-9510

愛情点検　●長年ご使用のエアコンの点検を！

こんな症状はありませんか

- ●電源コードやプラグが異常に熱い。
- ●運転音が異常に高くなった。
- ●エアコンに触れるとピリピリと電気を感じる。
- ●水漏れがある。
- ●架台の吊下げ等の取付部品が腐食、ゆるんでいる。
- ●その他の異常や故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
三洋エアコンディショナーズ株式会社
〒370-0596　群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番1号

住所は変更することがありますのでご了承ください。
この商品は海外では使用できません。（FOR USE IN JAPAN ONLY）

8526418065 2002